

問1 ラムサール条約で湿地を保護することには、どのような意味があると考えられますか。

1. 水鳥だけでなく、そこに住むたくさんの生き物の命を守るため  
 2. 世界中の歴史的な建造物を新しく建て直すため  
 3. 湿地をすべて埋め立てて、新しい工場や道路を作るため  
 4. 特定の国だけで利益を分け合う仕組みを作るため

問2 地球温暖化の主な原因として、工場や自動車などから多く出されている物質は何ですか。

1. ヘリウム  
 2. 酸素  
 3. 二酸化炭素  
 4. 窒素

問3 日本の高度経済成長期に、工場の排気や排水によって病気になった人々が、原因となった会社に対して責任を求め、裁判所にうったえを起こしたことを何といいますか。

1. 公害防止条例  
 2. 公害裁判  
 3. 産業の復興会  
 4. 環境保護会議

問4 沖縄では、首里城（しゅりじょう）や美しい海といった「観光資源」を大切に守り、多くの人に知ってもらい取り組みをしています。なぜ沖縄では、このような取り組みを一生懸命に行っているのでしょうか。

1. 他の都道府県と同じ産業を増やすため  
 2. 全国どこでも同じ風景が見られるようにするため  
 3. 新しいダムや工場をたくさん作るため  
 4. 歴史や自然を観光業として生かし、経済を支えるため

問5 1960年代ごろ、工場がたくさんつくり、国の産業が急速に発展した時期のことを何とよびますか。

1. 明治時代  
 2. 戦国時代  
 3. 大正デモクラシー  
 4. 高度経済成長期

問6 高度経済成長期に、工場から出る煙や排水によって私たちのくらしや健康が守られなくなった問題を何といいますか。

1. 自然災害  
 2. 人口減少  
 3. 公害  
 4. 食料不足

問7 地球温暖化（ちきゅうおんだんか）とは、地球全体にどのような変化が起こる現象ですか。

1. 地球の大きさが変わる  
 2. 地球の平均気温が上がる  
 3. 空気中の酸素がなくなる  
 4. 太陽の光が強くなる

問8 沖縄県で、古くから台風の強い風にそなえるための家屋の工夫として考えられるのはどれですか。

1. 雪をおろしやすい急な屋根にする  
 2. 高い位置に床を高くつくる  
 3. 家を密集させて建てない  
 4. 石垣やフクギで囲いをつくる

問9 ナショナルトラストという活動において、最も大切にされている考え方はどれですか。

1. 市民が協力して大切な自然を買い取り、未来へ残す  
 2. 土地を売って、新しい建物をつくる  
 3. 政府がすべてのお金を出して保護する  
 4. 開発をすすめて、土地の価値を高くする

問10 熊本県や鹿児島県の沿岸で発生した、工場から海に流された有機水銀が原因の公害病は何でしょう。

1. イタイイタイ病  
 2. 四日市ぜんそく  
 3. 水俣病  
 4. 新潟水俣病

問11 公害病裁判の結果、日本社会にとってどのような大切な変化が起きましたか。

1. 裁判をすること自体が法律で禁止された  
 2. すべての工場が自動的に閉鎖されることになった  
 3. 企業の環境を守る責任が強くなり求められるようになった  
 4. 工場がすべて海外へ移転することになった

問12 富山県の神通川（じんづうがわ）の近くで発生した、鉱山（こうざん）から出たカドミウムという物質が原因の公害病は何でしょう。

1. 新潟水俣病  
 2. イタイイタイ病  
 3. 水俣病  
 4. 四日市ぜんそく

問13 貴重な自然や歴史的な建物が開発によって壊されないように、市民がお金を出し合ってその土地を買い取り、守っていく活動を何といいますか。

1. 植樹活動  
 2. リサイクル運動  
 3. ボランティア清掃  
 4. ナショナルトラスト

問14 四大公害病の一つである「四日市ぜんそく」は、どのようなことが原因で発生した健康被害でしょうか。

1. 工場の煙に含まれる有害なガスが空気を汚したから  
 2. 鉱山から流れ出た有害な金属が土や水を汚したから  
 3. 農業を使いすぎた田んぼの水が近くの川に流れ出たから  
 4. 工場から出た有害な液体が川や海を汚したから

問15 ラムサール条約は、どのような場所を大切に守っていくための約束事ですか。

1. 古い建物や歴史的な町並み  
 2. 高い山々や森林  
 3. 魚がたくさんとれる遠い海  
 4. たくさんの水鳥が集まる湿地

問16 過去の大きな地震では、建物の倒壊以外にも多くの被害が出ました。東日本大震災のような海に近い場所で起きた地震において、特に大きな被害を引き起こした原因は何ですか。

1. 噴火による火山灰  
 2. 長い期間の干ばつ  
 3. 激しい雷雨  
 4. 巨大な津波

問17 日本の中で、台風の通り道になりやすく、特に大きな影響を受けやすいのはどこですか。

1. 関東地方  
 2. 沖縄県  
 3. 北海道  
 4. 北陸地方

## 答え合わせ・解説 No.5

問1	<b>答え 1</b> 水鳥だけでなく、そこに住むたくさんの生き物の命を守るため	湿地は水鳥のすみかであるだけでなく、多くの動植物が命を育む場所であり、自然の浄化作用も持っています。この条約は、単に鳥を守るだけでなく、湿地全体の豊かな生態系を維持し、地球環境を守ることを目指しています。
問2	<b>答え 3</b> 二酸化炭素	私たちが生活する中で使っている自動車や工場でのエネルギー利用によって、二酸化炭素がたくさん排出されています。この二酸化炭素が空気にたまることで、地球を温める温室のようなはたらきをしてしまい、気温が上がってしまうのです。
問3	<b>答え 2</b> 公害裁判	公害によって健康を害した被害者やその家族が、原因となった企業に責任を認めさせ、被害のつぐないを求めて裁判を起こしました。これらは「公害裁判」と呼ばれ、四大公害病の裁判ではすべて住民（被害者）側が勝訴し、日本の公害対策や環境保護が進む大きなきっかけとなりました。
問4	<b>答え 4</b> 歴史や自然を観光業として生かし、経済を支えるため	沖縄には他の地域にはない独自の歴史や豊かな自然があり、それらは多くの観光客をひきつける「観光資源」となっています。これを活かした観光業は沖縄の経済を支える中心的な役割を担っているため、地域の宝として大切に活用されています。
問5	<b>答え 4</b> 高度経済成長期	この時期は、日本の産業が大きな発展をとげた時期ですが、その一方で工場から出る煙や排水によって空気がよごれたり、水が汚染されたりする「公害」という深刻な問題も発生しました。
問6	<b>答え 3</b> 公害	公害は、産業が急激に成長する一方で、環境への対策が十分でなかったために引き起こされました。この被害をきっかけに、国や地域では自然環境を守るための新しい法律や取り組みが本格的に進められるようになりました。
問7	<b>答え 2</b> 地球の平均気温が上がること	地球温暖化とは、空気中の二酸化炭素などの温室効果ガスが増えることで、地球全体の熱が外に逃げにくくなり、平均気温が上昇してしまう現象のことです。これにより、氷河が溶けて海面が上がったり、異常気象が増えたりするなどの深刻な問題が引き起こされています。
問8	<b>答え 4</b> 石垣やフクギで囲いをつくる	台風の通り道にある沖縄では、強い風から家を守るために、家のまわりに石垣を積んだり、フクギという木を植えて防風林にしたりする工夫が伝統的に行われてきました。
問9	<b>答え 1</b> 市民が協力して大切な自然を買い取り、未来へ残す	この活動は、特定の土地や建物を守るために市民が寄付を集めるという点が重要です。国まかせにするのではなく、市民自身の力で貴重な自然や景観を開発から守り、次の世代へ伝えていくことが目的だからです。
問10	<b>答え 3</b> 水俣病	熊本県の水俣湾周辺などで発生した病気です。工場から海に流された有害な水銀を魚や貝が食べ、それを人間が食べたことで体の中に毒がたまりました。この悲しい経験から、現在は工場の排水をきれいに処理する仕組みなどが厳しく定められるようになりました。
問11	<b>答え 3</b> 企業の環境を守る責任が強く求められるようになった	公害病裁判を通じて、企業が利益を追求するだけでなく、環境や人々の健康を守る「企業の社会的責任」が非常に重要であることが社会全体に認められるようになりました。これにより、環境を守るための新しい法律や決まりが作られるようになりました。
問12	<b>答え 2</b> イタイイタイ病	富山県の神通川流域で発生したこの病気は、鉱山から川に流れ出たカドミウムが米や水を通じて体にたまり、骨がもろくなって激しい痛みを感じるようになったことからこの名前がつけられました。工場の排水や鉱山の廃棄物が環境に与えた大きな影響を示す、四大公害病の一つです。
問13	<b>答え 4</b> ナショナルトラスト	市民が自発的に寄付を集め、開発から土地や建物を買って守る活動のことです。国や行政による保護だけでなく、一人ひとりが環境保護の主体となって取り組むことに大きな特徴があります。
問14	<b>答え 1</b> 工場の煙に含まれる有害なガスが空気を汚したから	四日市ぜんそくは、三重県四日市市の石油化学コンビナート（工場が集まった地域）から出た煙（亜硫酸ガスなどの有害な物質）による大気汚染が原因で発生しました。この汚れた空気を吸い込んだ周辺の住民に、激しいせきやぜんそくなどの呼吸器の病気が起こりました。他の選択肢は、水俣病やイタイイタイ病などの異なる公害の原因です。
問15	<b>答え 4</b> たくさんの水鳥が集まる湿地	ラムサール条約は、水鳥が生きていくために欠かせない湿地を守り、その環境を次世代へ引き継ぐことを目的とした国際的な約束です。世界中の国々が協力して、貴重な自然環境を保護しています。
問16	<b>答え 4</b> 巨大な津波	海の中で大きな地震が起きると、海面が大きく盛り上がり、海岸へ向かって巨大な波（津波）が押し寄せます。東日本大震災では、この津波によって多くの住宅や施設が流され、非常に大きな被害となりました。
問17	<b>答え 2</b> 沖縄県	沖縄県は、南の海で発生した台風が日本付近に進むときの通り道にあたるため、他の地域に比べて台風の影響を強く受けやすい地域です。